日次■

- ●平成22年度入学式
- ●アラブ首長国連邦(UAE)シャルジャ首長国首長が来訪 ●平成22年度科学研究費補助金の交付内定について
- ●新「さつき保育園」開園式
- ●第8回日本環境経営大賞「環境経営パール大賞」を受賞 ●理事・副学長・監事就任挨拶(4月1日付)
- ●平成21年度第2回環境プログラム修了証書授与式
- ●白衣授与式
- ●学長補佐就任

お知らせ&ご報告

• 施設紹介

平成22年度入学式



4月8日、講堂において、平成22年度の三重大学入学式が 学部生1.367名、大学院生512名、専攻科6名、編入学生91 名、合計1.976名を迎えて行われました。式では、内田淳正 学長より「大学や大学院での皆さんの生活が楽しく、充実 したものであることを信じています。将来へつながってい く稔り多い成果を期待しています。」と式辞が述べられま した。

アラブ首長国連邦(UAE)シャルジャ首長国首長が来訪

4月21日、UAEシャルジャ首長国首長スルター ン・ビン・ムハンマド・アル・カーシミ殿下 (写真前列中 央)、駐日UAE特命全権大使サイード・アリ・アル ノワイス閣下 (写真前列左から3番目) が本学を訪れ ました。首長は本学医学部と学部間協定を 締結しているシャルジャ大学の名誉学長 で、内田淳正学長らとの歓迎式の後、附属 病院を視察されました。歓迎式では、内田 学長から「双方の教育や研究分野の交流が、 地域医療や持続可能な社会の発展に寄与す ることを期待する」との挨拶があり、スルタ



−ン殿下から「医学のみならずイスラム学など幅広い交流につなげたい」と期待を示されました。そ の後、附属病院ではCTガイド下ラジオ波腫瘍焼灼術や小児病棟バイオクリーンルームなどを視察され、各担当 者から説明を受けられました。

新「さつき保育園」開園式



このたび、本学の「さつき保育園」を全面改築し、4月6日に開 園式を行いました。内田淳正学長、竹田 寛病院長の挨拶の後、テ -プカットが行われ、園児による歌が披露されました。新「さつき保 育園」は、木造2階建て延べ344㎡で、収容定員を従来の40名か ら65名へ増大し、新たに病児室を設置しました。設備面では、扉 の指詰め防止ストッパーや階段の幼児用進入防止柵ゲートなど各所に安 全に配慮した設計がされています。本学では、新しい保育所が、 看護師や女性医師にとって安心して仕事が出来る施設となるよう に、その充実に努めてまいります。

第8回日本環境経営大賞「環境経営パール大賞」を受賞

本学は、標記大賞(主催:日本環境経営大賞表彰委員会・三重県)を受賞しました。この賞は、 環境保全取組が環境・経済・社会の3側面において総合的かつバランスのとれた経営事例に授与され るものです。本学の受賞は、学生に対する環境教育のすばらしさや学生を主体とした環境の取り 組みが高く評価されたことによるもので、今後も「世界一の環境先進大学」を目指して、学生・ 教職員が一体となり地域の方々と連携した環境活動を一層推進していきます。



平成21年度第2回環境プログラム修了証書授与式

3月31日、標記授与式が行われ、最高環境責任者である内田淳正学長より一人ひとりに修了証書が授与されました。平成20年4月から、大学全体として環境教育に積極的に取り組むことを目的として「環境資格支援教育プログラム」を実施しています。今回は、後期授業にかかる修了者を対象に行われ、11名の修了者に修了証書が授与されました。



平成22年度科学研究費補助金の交付内定について

4月1日、平成22年度科学研究費補助金の交付内定(一覧:http://www.mie-u.ac.jp/gakunai/kaken/saitaku/shinsei/H22naiteishumokubetu.pdf)がありました。内定件数は、293件、直接経費511,720千円(研究成果公開促進費を含む)で、新規・継続併せた件数は、昨年度と比較すると45件増で、若手研究・基盤研究等の採択件数が伸びています。今年度も、科研費採択率の向上を目指し、講演会の開催等を予定していますので、教員の方々はぜひ参加願います。

白衣授与式

4月2日、臨床実習がスタートする医学科新5年生101名を対象とした白衣授与式が、講堂において開催されました。この式典は、内田淳正学長、登 勉医学系研究科長、竹田 寛附属病院長、白石泰三教務委員長などの教員が出席し、優秀学生の表彰の後、学生一人ひとりに白衣を着せ、医師を志すものとしての倫理観「プロフェッショナリズム」と医師としての自覚を促すことを目的とするものです。当日は、約100名の保護者も参列し、荘厳な雰囲気のなかで行われました。

理事・副学長・監事就任挨拶(4月1日付)

これまで一年間担当させていただいた情報・国際に合わせて医学系究科長に就任された 登前副学長より広報を継ぐ形で広報・情報・国際を担当させていただくこととなり、気を 引き締め直しているところです。実務はそれぞれに異なりますが、実は共通点も多々あり 相互に連携していくべきものであると感じています。どれ一つおろそかにすることなく、 逆にうまく相乗効果が出せればと考えております。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお 願い致します。





大学における危機管理が滞りなく行われることは、教職員が安心して教育や研究に打ち込み、また学生が楽しく勉学やサークル活動に取り組むためにも欠かせない大切なことであります。私は、平成16年から20年までの4年間、附属病院の安全管理室長を務めました。その時に安全管理室の室員が一丸となって様々な難題の解決にあたることの重要さを学びました。病院と大学とでは事情が異なるかも知れませんが、その時の経験を活かしチームワークを大切にして職責を果たしたいと願っております。どうぞよろしくお願いします。

少子化の進展やグローバル化が進む現在において、大学法人をめぐる環境は年々厳しくなってきております。国公私立大学間の競争が激化する中で、独立的な運営で特色を出すことによって優秀な人財を集め、社会に役立つ人財を育てることが大学の使命だと思っています。私は大学卒業以来、38年間公認会計士として企業の会計監査等に携わってまいりました。この経験を生かして、三重大学の財務会計分野の向上に向けて貢献できるよう頑張ってまいりますので、宜しくお願い致します。



学長補佐就任

工学研究科の平松和政教授が、研究担当学長補佐に就任しました。

お知らせるご報告

施設紹介



3月25日の卒業式の日に、学生たちの憩いの場**人文学部学生ラウンジ**が人文学部校舎1階フロアにオープンしました。



4月7日、翠陵会館1階に、手作り弁当を中心に、パン、おにぎり、ドリンクなどを販売する生協テイクアウトショップがオープンしました。営業時間は11:00~13:00です。



4月2日、共通教育棟3号館の1111教室を、ラーニング・コモンズに改装しました。グループワークに取り組む環境も整備しています。ご活用下さい。

4月8日、9日、国登録有 形文化財であるレーモン ドホールの特別公開が行 われ、2日間で250名が見 学に訪れました。

